

令和元年度の問伐・問伐材利用コンクール



左から／徳吉敏江さん、豊田純一郎さん、前川敬子さん、松田希美さん

優れた木の絵本作りを継続

合同会社もくもく絵本研究所

林野庁等が主催するコンクールで、(同)もくもく絵本研究所が継続的取組部門「問伐推進中央協議会会長賞」を受賞しました。平成16年に研究会を設立し、同18年に木のブロックで話を組み立てる絵

本を販売開始。現在もS L 銀河版や外国語版の開発など改良を重ねています。会長の前川さんは「多くの子どもたちに、木の良さとお話を作る楽しさを伝えたい」と意欲を新たにしました。

JTB 交流創造賞

ビール起点の町づくりに栄誉

株式会社 Brew Good (ビールの里まちづくり協議会事務局)

株式会社 Brew Good は、地域の魅力創出・活性化につながる好事例を表彰する同表彰の組織・団体部門で選考委員特別賞を受賞。ビールの里まちづくり協議会がビールを起点として交流人口の拡大などを図る

「ビールの里構想」の取り組みが評価されました。田村さんは「ホップ収穫祭などでごたえを感じている。支えとなるホップ農家の存続・発展を支援して持続可能な活動にしたい」と意欲を高めました。



代表取締役 田村淳一さん

第72回(令和元年度)優良公民館表彰

充実した地域活動の拠点を表彰

上郷地区公民館(上郷地区センター)

地域の学習活動に大きく貢献したとして、上郷地区公民館が文部科学省から表彰されました。同公民館は、小正月行事のもちっこフェスティバルなど世代間交流の場として機能。住民と職員が協同

する事業運営や積極的な出前講座活用により、年間利用者数は地区人口の5倍を超えています。菊池館長は「住民と一緒に地域のつながりづくりを続けていきたい」と思いを語りました。



左から／菊池佳彦主宰、菊池清春館長、高橋法子さん

- 第14回 市体育協会栄賞** [敬称略]
- ◎栄光賞 遠野SC 日本スポーツマスターズ2019サッカー競技(35歳以上)第7回東北大会優勝ほか 菊池史和(上郷町)
 - ◎栄光賞 遠野SC 日本スポーツマスターズ2019ポウリング競技第19回東北ブロック大会男子2人チーム戦で第3位 在本幸司(綾織町)
 - ◎栄光賞 第46回東北総合体育大会空手道競技成年男子形で優勝ほか 佐々木貴弘(上郷町)
 - ◎栄光賞 第71回岩手県民体育大会空手道競技成年男子組手重量級で優勝 菊池亜美紗(上郷町)
 - ◎栄光賞 第77回和同会東北空手道選手権大会成年女子組手で優勝 中世古ひかり(松崎町)
 - ◎栄光賞 第51回岩手県空手道選手権大会成年女子組手で優勝ほか 山崎篤行(松崎町)
 - ◎優秀指導者賞 遠野SC監督

2月1日 第47回保育のつどい

大舞台で魅せる園児の世界

市内13の保育園の年長児149人が趣向を凝らした発表を繰り広げる保育のつどい(市保育協会主催)は、市民センター大ホールで開かれました。子どもたちは、劇や和太鼓、表現、遊戯などを友達と一緒に元気いっぱい披露。豊かな表現力で舞台を彩り、来場した保護者や関係者ら約800人を魅了しました。



元気いっぱい発表する園児

2月21日 第21回遠野町家のひなまつり

1,300個のつるし雛と開幕彩る

3月3日までの12日間行われた冬の風物詩・町家のひなまつり(遠野商工会主催)のオープニングセレモニーは、市役所本庁舎多目的市民ホールで開かれました。遠野保育園の年長児23人がひな人形姿で登場。愛琴同趣会の大正琴の音色と1,300個のつるし雛も会場を彩り、市民ら約100人を温かく出迎えました。



記念撮影する出演者と商工会女性部

1月27日 遠野緑峰高・校内プロジェクト発表会

地域を守り地域を創る研究

遠野緑峰高生徒が1年間の研究と成果を発表する同発表会は市民センター大ホールで開かれ、市民ら約300人が参加しました。ホップや伝統野菜・琴畑カブなど地域資源に着目した研究活動のほか、海外研修の学びを報告。参加者は、全国で高い評価を受ける同校の研究発展と生徒の活躍に期待を寄せました。



研究の成果を発表する遠野緑峰高生徒

2月11日 養護老人ホーム長寿の森吉祥園でお祝い会

附馬牛町の菊池春治さん100歳

100歳を祝う会が開かれ家族らが祝福。鈴木英呂健康福祉部長から記念品が贈られると、春治さんは感謝の言葉を述べました。同町出身の春治さんは、27歳時にサタさん(故人)と結婚。農業で生計をたてながら、3人の子どもを育て上げました。現在は、孫6人ひ孫13人に恵まれ、同所で元気に過ごしています。



お祝いされ笑顔を見せる春治さん

綾織保育園改築落成式

新しい園舎が完成しました

綾織保育園の新しい園舎が完成し、落成式が2月15日、現地で行われました。関係者ら約80人が出席。テープカットや綾織保育園年長児によるお遊戯などで完成を祝いました。業者を代表して汀建設(株)の汀工代表取締役から中浜艶子遠野市保育協会理事長へ鍵を贈呈。園児から、(株)カクタ設計(角田直樹代表取締役)ら4事業者に手作りの

感謝状が贈られました。同日は、祝賀会(地元実行委員会主催)も開かれ、保護者や関係者などが子どもたちの成長を願いました。綾織保育園は、施設の老朽化により、旧綾織小跡地に新築整備。木造平屋建て、面積は476平方メートル、総事業費は旧園舎解体費用を含めて約2億2,500万円。

1・2_くす玉割りや園児のお遊戯で祝福 3_感謝状を受け取った事業者

